2　産業振興施設

番号	担当課	施設名称	延床面積（㎡）	構造	耐震性	建築年	耐用年数	築年数	総合結果	施設重要度	再編計画での課題	再編計画での総合評価
1	商工観光振興課	大野市職業訓練センター	1,410.06	RC	有	1983年	50	37	2.2	Ⅱ	利用促進	B
2	商工観光振興課	まちなか交流センター	1,673.57	RC	有	2009年3月	50	12	1.9	Ⅲ	コスト改善	B
3	農業林業振興課	内水面遊漁等施設（サン・フィッシュランド）	63.00	BC+W	有	1994年3月	24	27	3.7	Ⅲ	施設転用	C
4	農業林業振興課	上庄堆肥センター	923.00	S	有	1997年7月	20	26	3.6	Ⅲ	施設廃止	C
5	農業林業振興課	上庄堆肥センター（堆肥保管庫）	641	S	有	1999年3月	24	22	3.0	Ⅲ	廃止検討	C
6	農業林業振興課	六呂師堆肥センター	2,260.00	RC	有	2000年11月（一部2002年に増改築）	24	20	3.2	Ⅲ	廃止検討	C
7	農業林業振興課	スターランドさかだに	869.32	W	有	①2000年5月 ②2002年3月 ③2003年3月 ④2001年	24	①20 ②18 ③17 ④19	3.4	Ⅲ	現状維持	A
8	農業林業振興課	特用林産物生産施設	2,816.74	①RC、S②S③S（車庫は不明）	不明	①1966、1973年※小学校築年（2000年度～2001年度に増改築） ②2003年3月 ③平成6年度（車庫は不明）	①50、38 ②38 ③38（車庫は不明）	①47、54 ②17 ③26年（車庫は不明）	1.8	Ⅲ	現状維持	B
9	住民振興課	木材工芸品加工施設	306.88	W	有	1985年3月	24	36	3.1	Ⅲ	廃止検討	C
10	文化財課	和泉体験農園管理棟	67.00	W	有	1996年	24	25	2.4	Ⅲ	施設転用	C
11	住民振興課	和泉体験農園堆肥舎	69.12	W	有	1991年3月	24	30	4.3	Ⅲ	廃止検討	C
12	農業林業振興課	特用林産物生産・加工施設	2,770.61	S	有	2016年3月	38	5	1.3	Ⅲ	現状維持	A
	集計		13,870.30					平均	2.8			

2　産業振興施設

番号	担当課	施設名称	R3（千円）	R4（千円）	R5（千円）	R6（千円）	R7（千円）	R8（千円）	R9（千円）	R10（千円）	R11（千円）	R12（千円）	R13～R32 20年間（千円）	合計（千円）
1	商工観光振興課	大野市職業訓練センター	5,046	3,916	3,786	3,586	3,586	3,786	3,586	3,586	3,786	3,586	71,720	109,970
2	商工観光振興課	まちなか交流センター	582	582	582	582	582	582	582	582	582	582	11,640	17,460
3	農業林業振興課	内水面遊漁等施設（サン・フィッシュランド）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	農業林業振興課	上庄堆肥センター	1,260	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,260
5	農業林業振興課	上庄堆肥センター（堆肥保管庫）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	農業林業振興課	六呂師堆肥センター	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	0	0	0	0	0	108,000
7	農業林業振興課	スターランドさかだに	105	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	105
8	農業林業振興課	特用林産物生産施設	474	481	474	474	481	474	474	481	474	474	9,522	14,283
9	住民振興課	木材工芸品加工施設	404	404	404	404	404	404	404	404	404	404	8,080	12,120
10	文化財課	和泉体験農園管理棟	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	住民振興課	和泉体験農園堆肥舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	農業林業振興課	特用林産物生産・加工施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	集計		25,871	23,383	23,246	23,046	23,053	23,246	5,046	5,053	5,246	5,046	100,962	263,198

位置図、平面図、全景写真							NO.1
施設名称	大野市職業訓練センター	大分類	産業振興施設	耐震性	有	所属課	商工観光振興課
延床面積（㎡）	1410.06	構造	RC	階数	2	建築年	S58
再編計画での課題	利用促進	再編計画での総合評価	B	施設（建物）重要度	Ⅱ	耐用年数	50

1　位置図

2　平面図、立面図等

別紙のとおり

3　全景写真

個別施設計画調書

NO.1

施設名称	大野市職業訓練センター	大分類	産業振興施設	耐震性	有	所属課	商工観光振興課
延床面積（㎡）	1410.06	構造	RC	階数	2	建築年	S58
再編計画での課題	利用促進	再編計画での総合評価	B	施設（建物）重要度	Ⅱ	耐用年数	50

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	維持管理	長寿命化改修	維持管理

	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容		
今後の計画	R3（2021）	3,586		1,460	5,046	外壁ひび割れ・ボイラー管補修、外灯鉄柱修繕等		
	R4（2022）	3,586		330	3,916	非常階段壁ひび割れ補修		
	R5（2023）	3,586		200	3,786	駐車場白線敷設補修		
	R6（2024）	3,586			3,586			
	R7（2025）	3,586			3,586			
	R8（2026）	3,586		200	3,786	駐車場白線敷設補修		
	R9（2027）	3,586			3,586			
	R10（2028）	3,586			3,586			
	R11（2029）	3,586		200	3,786	駐車場白線敷設補修		
	R12（2030）	3,586			3,586			
	10年間計 ⑤	35,860	0	2,390	38,250	現在要している経費 3年間平均額（千円）（H29～R1）	3,765	千円
	R13～R32（2050）20年間計 ⑥	71,720			71,720			
	総合計（⑦=⑤+⑥）	107,580	0	2,390	109,970			
その他の事項								

【備　考】

①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等の機能の維持のために必要となる点検・調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。

③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

位置図、平面図、全景写真							NO.2
施設名称	まちなか交流センター	大分類	産業振興施設	耐震性	有	所属課	商工観光振興課
延床面積（㎡）	1673.57	構造	RC	階数	1	建築年	2009年3月1日
再編計画での課題	コスト改善	再編計画での総合評価	B	施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	50

1　位置図

2　平面図、立面図等

・別紙のとおり

3　全景写真

個別施設計画調書

NO.2

施設名称	まちなか交流センター	大分類	産業振興施設	耐震性	有	所属課	商工観光振興課
延床面積（㎡）	1673.57	構造	RC	階数	1	建築年	2009年3月1日
再編計画での課題	コスト改善	再編計画での総合評価	B	施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	50

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	現状維持	現状維持	現状維持

	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容		
今後の計画	R3（2021）	582			582	屋根防水の更新を検討		
	R4（2022）	582			582			
	R5（2023）	582			582			
	R6（2024）	582			582			
	R7（2025）	582			582			
	R8（2026）	582			582			
	R9（2027）	582			582			
	R10（2028）	582			582			
	R11（2029）	582			582			
	R12（2030）	582			582			
	10年間計 ⑤	5,820	0	0	5,820	現在要している経費3年間平均額（千円）（H29～R1）	582	千円
	R13～R32（2050）20年間計 ⑥	11,640			11,640			
	総合計（⑦=⑤+⑥）	17,460	0	0	17,460			

その他の事項	近年、会議室及び会議室前通路の雨漏りが顕著になってきたため、屋根（上部はアスファルト平場）防水の箇所や方法を検討し実施の予定。

【備　考】

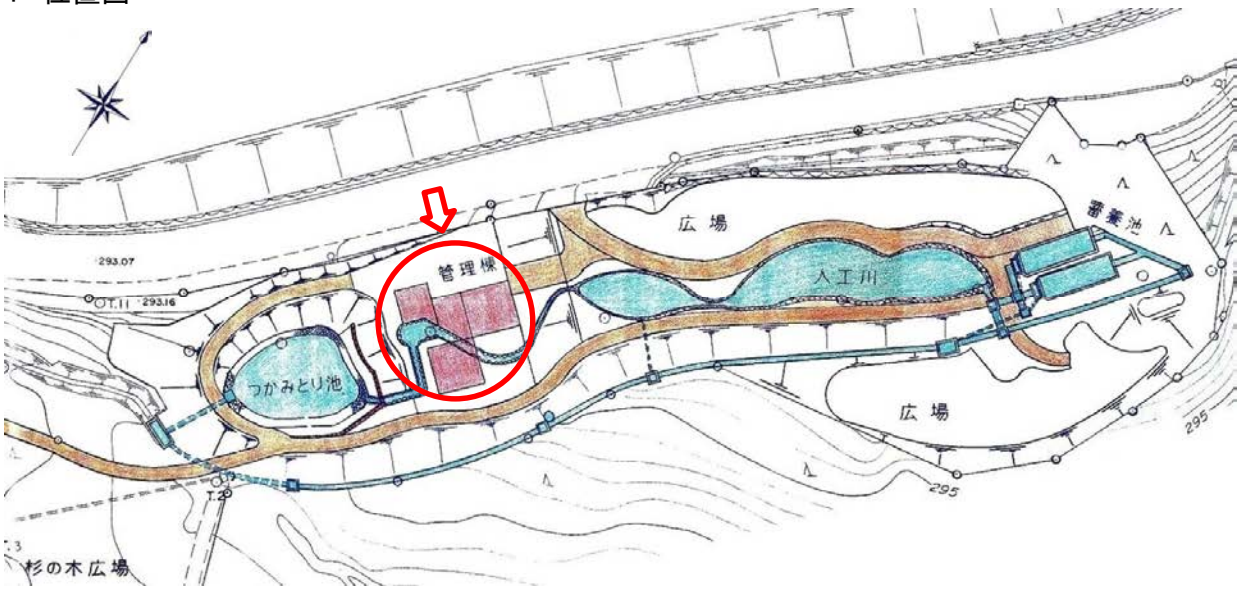
①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等の機能の維持のために必要となる点検・調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。

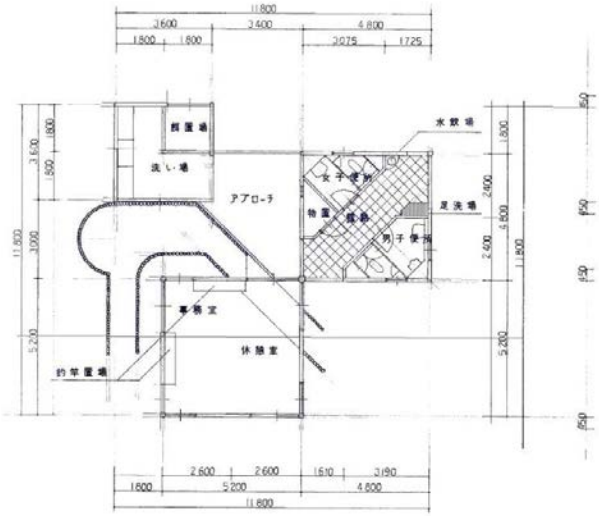
③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

位置図、平面図、全景写真							NO.3
施設名称	内水面遊漁等施設（サン・フィッシュランド）	大分類	産業振興施設	耐震性	有	所属課	農業林業振興課
延床面積（㎡）	63	構造	BC+W	階数	1	建築年	1994年3月1日
再編計画での課題	施設転用	再編計画での総合評価	C	施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

1　位置図



2　平面図、立面図等



平面図

西立面図（正面）

北立面図（側面）

3　全景写真

個別施設計画調書

NO.3

施設名称	内水面遊漁等施設（サン・フィッシュランド）	大分類	産業振興施設	耐震性	有	所属課	農業林業振興課
延床面積（㎡）	63	構造	BC+W	階数	1	建築年	1994年3月1日
再編計画での課題	施設転用	再編計画での総合評価	C	施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	安全性の確認	安全性の確認	安全性の確認

	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容		
今後の計画	R3（2021）	0	0	0	0			
	R4（2022）	0	0	0	0			
	R5（2023）	0	0	0	0			
	R6（2024）	0	0	0	0			
	R7（2025）	0	0	0	0			
	R8（2026）	0	0	0	0			
	R9（2027）	0	0	0	0			
	R10（2028）	0	0	0	0			
	R11（2029）	0	0	0	0			
	R12（2030）	0	0	0	0			
	10年間計 ⑤	0	0	0	0	現在要している経費 3年間平均額（千円） （H29～R1）	0	千円
	R13～R32 （2050） 20年間計 ⑥	0	0	0	0			
	総合計（⑦=⑤+⑥）	0	0	0	0			
その他の事項	平成25年4月から休止中であるが、維持管理経費がほとんど掛かっておらず、経費を掛けての廃止（取り壊し）は行わず、施設の安全性の確認を継続している。							

【備　考】

①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等の機能の維持のために必要となる点検・調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

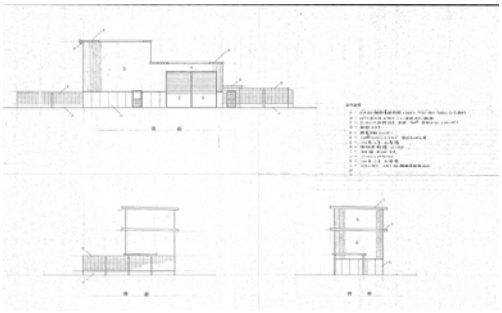
②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。

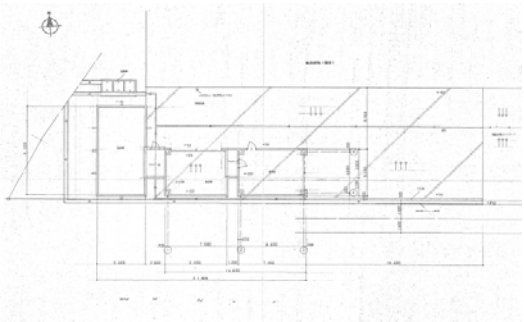
③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

位置図、平面図、全景写真							NO.4
施設名称	上庄堆肥センター	大分類	産業振興施設	耐震性	有	所属課	農業林業振興課
延床面積（㎡）	923	構造	S	階数	2	建築年	1997年7月31日
再編計画での課題	施設廃止	再編計画での総合評価	C	施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	20

1　位置図

2　平面図、立面図等





3　全景写真

個別施設計画調書

NO.4

施設名称	上庄堆肥センター	大分類	産業振興施設	耐震性	有	所属課	農業林業振興課
延床面積（㎡）	923	構造	S	階数	2	建築年	1997年7月31日
再編計画での課題	施設廃止	再編計画での総合評価	C	施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	20

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	廃止に向けて検討中		

	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容		
今後の計画	R3（2021）			1,260	1,260	解体費設計委託		
	R4（2022）			0	0	解体工事（費用未定）		
	R5（2023）				0			
	R6（2024）				0			
	R7（2025）				0			
	R8（2026）				0			
	R9（2027）				0			
	R10（2028）				0			
	R11（2029）				0			
	R12（2030）				0			
	10年間計 ⑤	0	0	1,260	1,260	現在要している経費3年間平均額（千円）（H29～R1）	40	千円
	R13～R32（2050）20年間計 ⑥				0			
	総合計（⑦=⑤+⑥）	0	0	1,260	1,260			
その他の事項	H26年より休止 建物は、クマ檻、小動物用檻、他を保管するのに利用している。 事務所部分は猟友会が書類を記入する場所として利用している。							

【備　考】

①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等の機能の維持のために必要となる点検・調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

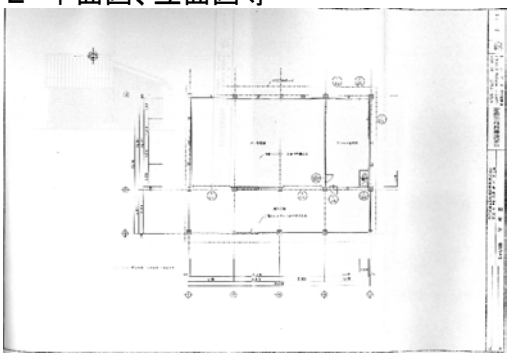
②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。

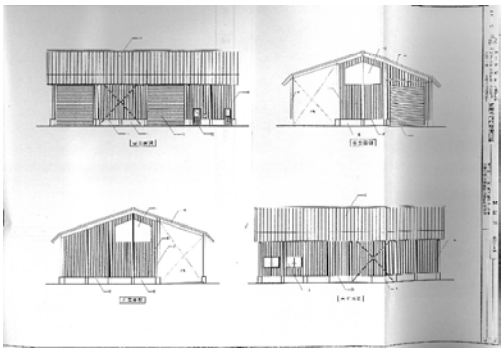
③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

位置図、平面図、全景写真							NO.5
施設名称	上庄堆肥センター（堆肥保管庫）	大分類	産業振興施設	耐震性	有	所属課	農業林業振興課
延床面積（㎡）	641	構造	S	階数	1	建築年	1999年3月25日
再編計画での課題	廃止検討	再編計画での総合評価	C	施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

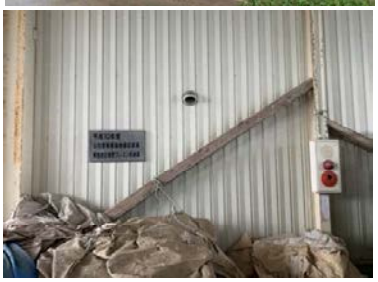
1　位置図

2　平面図、立面図等





3　全景写真



個別施設計画調書

NO.5

施設名称	上庄堆肥センター（堆肥保管庫）	大分類	産業振興施設	耐震性	有	所属課	農業林業振興課
延床面積（㎡）	641	構造	S	階数	1	建築年	1999年3月25日
再編計画での課題	廃止検討	再編計画での総合評価	C	施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	廃止譲渡に向けて検討中		

今後の計画	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容		
	R3（2021）				0			
	R4（2022）				0			
	R5（2023）				0			
	R6（2024）				0			
	R7（2025）				0			
	R8（2026）				0			
	R9（2027）				0			
	R10（2028）				0			
	R11（2029）				0			
	R12（2030）				0			
	10年間計 ⑤	0	0	0	0	現在要している経費3年間平均額（千円）（H29～R1）	0	千円
	R13～R32（2050）20年間計 ⑥				0			
	総合計（⑦=⑤+⑥）	0	0	0	0			

その他の事項	H26年より休止 JAへ管理委託（無償）

【備　考】

①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等の機能の維持のために必要となる点検・調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

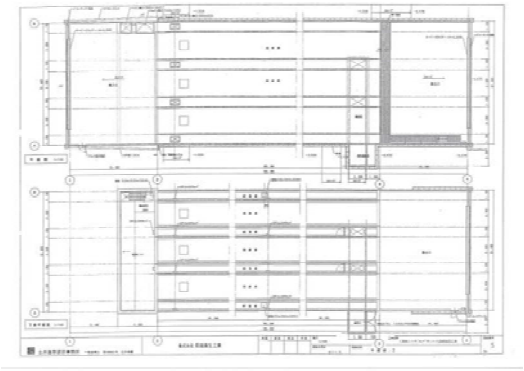
②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。

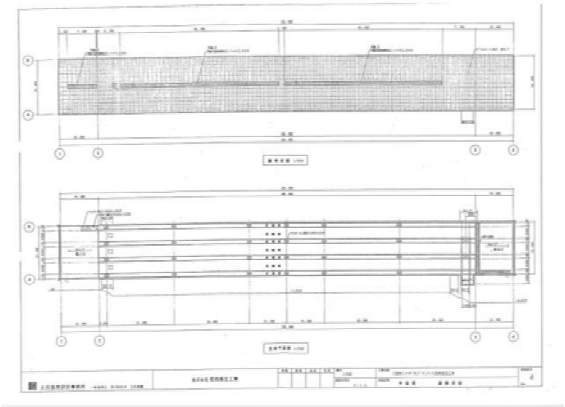
③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

位置図、平面図、全景写真							NO.6
施設名称	六呂師堆肥センター	大分類	産業振興施設	耐震性	有	所属課	農業林業振興課
延床面積（㎡）	2259.5	構造	RC	階数	1	建築年	2000年11月（一部2002年に増改築）
再編計画での課題	廃止検討	再編計画での総合評価	C	施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

1　位置図

2　平面図、立面図等





3　全景写真

個別施設計画調書

NO.6

施設名称	六呂師堆肥センター	大分類	産業振興施設	耐震性	有	所属課	農業林業振興課
延床面積（㎡）	2259.5	構造	RC	階数	1	建築年	2000年11月（一部2002年に増改築）
再編計画での課題	廃止検討	再編計画での総合評価	C	施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	廃止を含め検討中		

	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容		
今後の計画	R3（2021）	18,000			18,000			
	R4（2022）	18,000			18,000			
	R5（2023）	18,000			18,000			
	R6（2024）	18,000			18,000			
	R7（2025）	18,000			18,000			
	R8（2026）	18,000			18,000			
	R9（2027）				0			
	R10（2028）				0			
	R11（2029）				0			
	R12（2030）				0			
	10年間計 ⑤	108,000	0	0	108,000	現在要している経費3年間平均額（千円）（H29～R1）		千円
	R13～R32（2050）20年間計 ⑥				0			
	総合計（⑦=⑤+⑥）	108,000	0	0	108,000			

その他の事項	R8年に施設に施設の処分年限が満了となるため、譲渡・廃止を含め検討中 R3（2021）以降については、最低限の修繕ので施設を維持し、大きな修繕は行わない見込

【備　考】

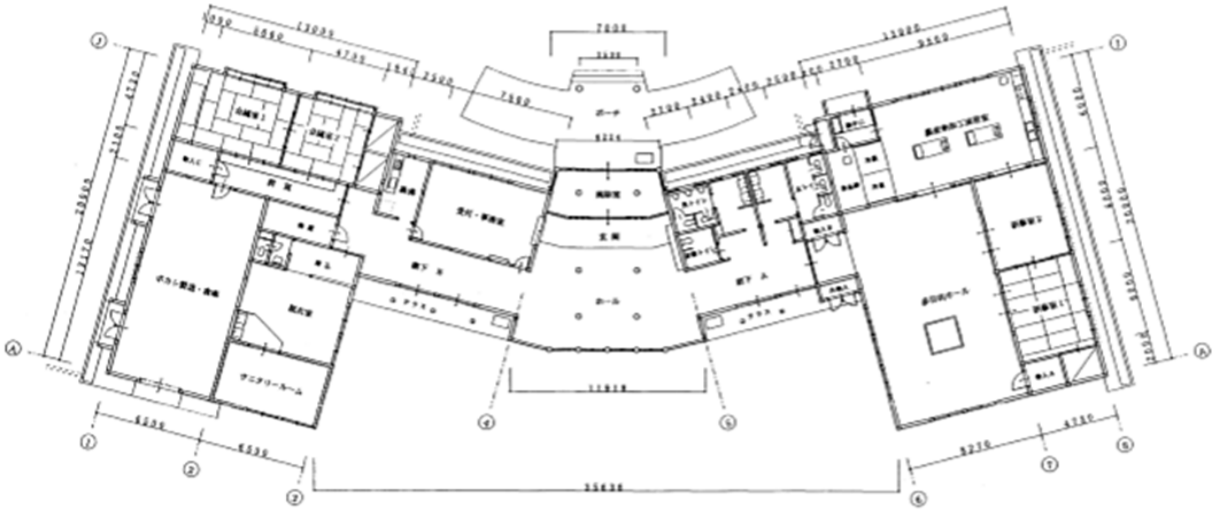
①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等の機能の維持のために必要となる点検・調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。

③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

位置図、平面図、全景写真							NO.7
施設名称	スターランドさかだに	大分類	産業振興施設	耐震性	有	所属課	農業林業振興課
延床面積（㎡）	①交流館 785.02㎡ ②屋外便所 23.86㎡ ③資材等倉庫 39.74㎡ ④屋外炊事場 20.70㎡	構造	W	階数	1	建築年	①平成12年5月 ②平成14年3月 ③平成15年3月 ④平成13年
再編計画での課題	現状維持	再編計画での総合評価	A	施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

2　平面図、立面図等



3　全景写真

①交流館

②屋外便所

③資材等倉庫

④屋外炊事場

個別施設計画調書

NO.7

施設名称	スターランドさかだに	大分類	産業振興施設	耐震性	有	所属課	農業林業振興課
延床面積（㎡）	①交流館 785.02㎡ ②屋外便所 23.86㎡ ③資材等倉庫 39.74㎡ ④屋外炊事場 20.70㎡	構造	W	階数	1	建築年	①平成12年5月 ②平成14年3月 ③平成15年3月 ④平成13年
再編計画での課題	現状維持	再編計画での総合評価	A	施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	交流館の処分制限期間が満了するR6.5.10以降は譲渡や廃止を検討。		

	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容		
今後の計画	R3（2021）	105	0	0	105	水抜作業104,500円		
	R4（2022）				0			
	R5（2023）				0			
	R6（2024）				0			
	R7（2025）				0			
	R8（2026）				0			
	R9（2027）				0			
	R10（2028）				0			
	R11（2029）				0			
	R12（2030）				0			
	10年間計 ⑤	105	0	0	105	現在要している経費 3年間平均額（千円） （H29～R1）	1,309	千円
	R13～R32 （2050） 20年間計 ⑥				0			
	総合計（⑦=⑤+⑥）	105	0	0	105			

その他の事項	交流館の処分制限期間が満了するR6.5.10以降は譲渡や廃止を検討。

【備　考】

①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等の機能の維持のために必要となる点検・調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

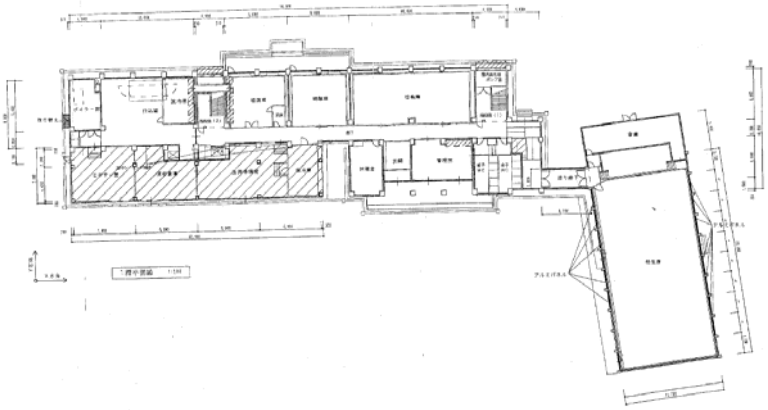
②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。

③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

位置図、平面図、全景写真							NO.8
施設名称	特用林産物生産施設	大分類	産業振興施設	耐震性	不明	所属課	農業林業振興課
延床面積（㎡）	①旧マイタケ工場 2,430.09㎡ ②作業用建物138.60㎡ ③オガ粉製造庫（車庫含）248.05㎡ ※実測値	構造	①RC、S②S ③S（車庫は不明）	階数	①3階 ②1階 ③1階	建築年	①昭和41年、昭和48年※小学校築年（平成12年度～13年度に増改築）②平成15年3月③平成6年度（車庫は不明）
再編計画での課題	現状維持	再編計画での総合評価	B	施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	①50、38②38③38（車庫は不明）

2　平面図、立面図等

①旧マイタケ工場



3　全景写真

①旧マイタケ工場

②作業用建物

③オガ粉製造庫（車庫を含む）

個別施設計画調書

NO.8

施設名称	特用林産物生産施設	大分類	産業振興施設	耐震性	不明	所属課	農業林業振興課
延床面積（㎡）	①旧マイタケ工場 2,430.09㎡ ②作業用建物138.60㎡ ③オガ粉製造庫（車庫含）248.05㎡ ※実測値	構造	①RC、S②S③S（車庫は不明）	階数	①3階 ②1階 ③1階	建築年	①昭和41年、昭和48年※小学校築年（平成12年度～13年度に増改築）②平成15年3月③平成6年度（車庫は不明）
再編計画での課題	現状維持	再編計画での総合評価	B	施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	①50、38②38③38（車庫は不明）

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	維持管理	維持管理	譲渡、解体を検討

	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容		
今後の計画	R3（2021）	474			474	借地料　473,251円		
	R4（2022）	481			481	借地料　473,251円 オガ粉製造庫の消防設備点検　7,700円		
	R5（2023）	474			474	借地料　473,251円		
	R6（2024）	474			474	借地料　473,251円		
	R7（2025）	481			481	借地料　473,251円 オガ粉製造庫の消防設備点検　7,700円		
	R8（2026）	474			474	借地料　473,251円		
	R9（2027）	474			474	借地料　473,251円		
	R10（2028）	481			481	借地料　473,251円 オガ粉製造庫の消防設備点検　7,700円		
	R11（2029）	474			474	借地料　473,251円		
	R12（2030）	474			474	借地料　473,251円		
	10年間計　⑤	4761	0	0	4761	現在要している経費 3年間平均額（千円） （H29～R1）	929	千円
	R13～R32 （2050） 20年間計　⑥	9522			9522			
	総合計（⑦=⑤+⑥）	14283	0	0	14283			

その他の事項	旧上大納小学校を利用し、国の補助により平成12年度～14年度に増改築・改修している。処分制限期間終了後は地元への譲渡又は解体を検討する。

【備　考】

①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等の機能の維持のために必要となる点検・調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

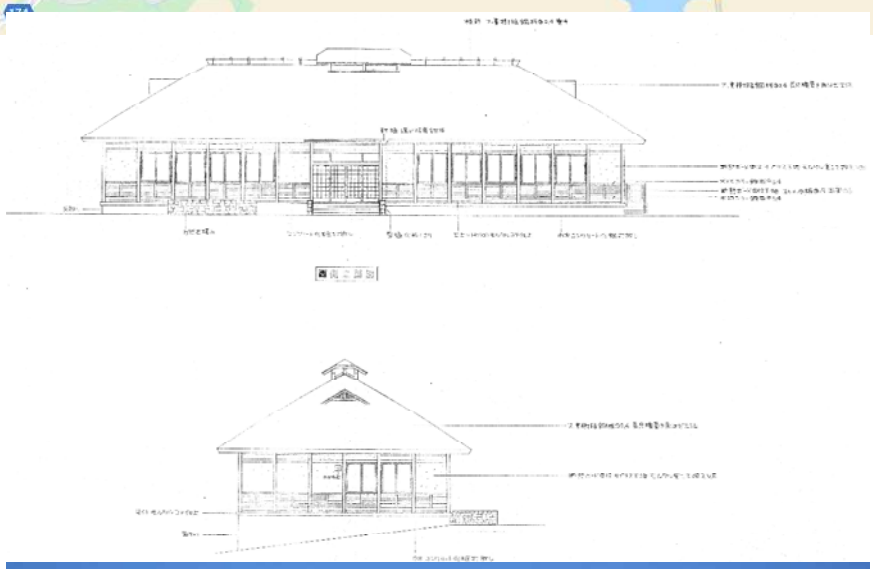
②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。

③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

位置図、平面図、全景写真							NO.9
施設名称	木材工芸品加工施設	大分類	産業振興施設	耐震性	有	所属課	住民振興課
延床面積（㎡）	306.88	構造	W	階数	1	建築年	1985年3月20日
再編計画での課題	廃止検討	再編計画での総合評価	C	施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

1　位置図

2　平面図、立面図等



3　全景写真

個別施設計画調書

NO.9

施設名称	木材工芸品加工施設	大分類	産業振興施設	耐震性	有	所属課	住民振興課
延床面積（㎡）	306.88	構造	W	階数	1	建築年	1985年3月20日
再編計画での課題	廃止検討	再編計画での総合評価	C	施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	維持管理	維持管理	維持管理

今後の計画	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容		
	R3（2021）	404			404			
	R4（2022）	404			404			
	R5（2023）	404			404			
	R6（2024）	404			404			
	R7（2025）	404			404			
	R8（2026）	404			404			
	R9（2027）	404			404			
	R10（2028）	404			404			
	R11（2029）	404			404			
	R12（2030）	404			404			
	10年間計 ⑤	4,040	0	0	4,040	現在要している経費 3年間平均額（千円）（H29～R1）		千円
	R13～R32（2050）20年間計 ⑥	8,080			8,080			
	総合計（⑦=⑤+⑥）	12,120	0	0	12,120			

その他の事項	令和2年度に施設の有効活用策の検討及び譲渡、廃止の検討。

【備　考】

①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等の機能の維持のために必要となる点検・調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

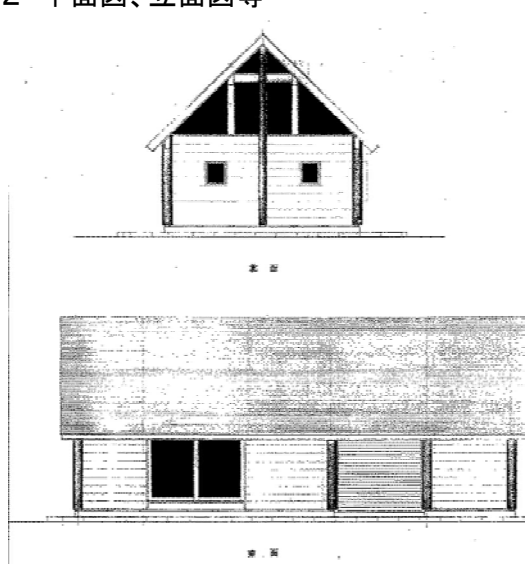
②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。

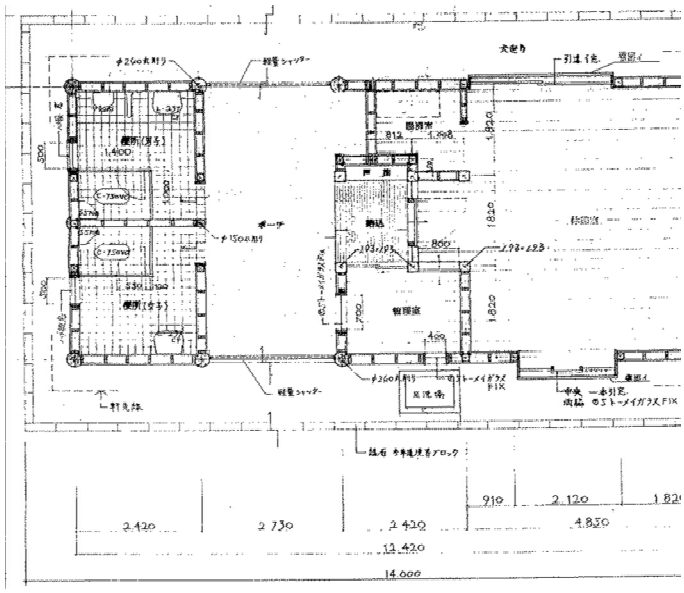
③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

位置図、平面図、全景写真							NO.10
施設名称	和泉体験農園管理棟	大分類	産業振興施設	耐震性	有	所属課	文化財課
延床面積（㎡）	67	構造	W	階数	1	建築年	1996年
再編計画での課題	施設転用	再編計画での総合評価	C	施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

1　位置図

2　平面図、立面図等





3　全景写真

個別施設計画調書

NO.10

施設名称	和泉体験農園管理棟	大分類	産業振興施設	耐震性	有	所属課	文化財課
延床面積（㎡）	67	構造	W	階数	1	建築年	1996年
再編計画での課題	施設転用	再編計画での総合評価	C	施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	維持管理	維持管理	維持管理

今後の計画	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容		
	R3（2021）				0			
	R4（2022）				0			
	R5（2023）				0			
	R6（2024）				0			
	R7（2025）				0			
	R8（2026）				0			
	R9（2027）				0			
	R10（2028）				0			
	R11（2029）				0			
	R12（2030）				0			
	10年間計 ⑤	0	0	0	0	現在要している経費3年間平均額（千円）（H29～R1）		千円
	R13～R32（2050）20年間計 ⑥				0			
	総合計（⑦=⑤+⑥）	0	0	0	0			

その他の事項	中部縦貫自動車道路トンネル工事により産出する岩石の調査完了時に、今後の建物のあり方について検討する。

【備　考】

①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等の機能の維持のために必要となる点検・調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

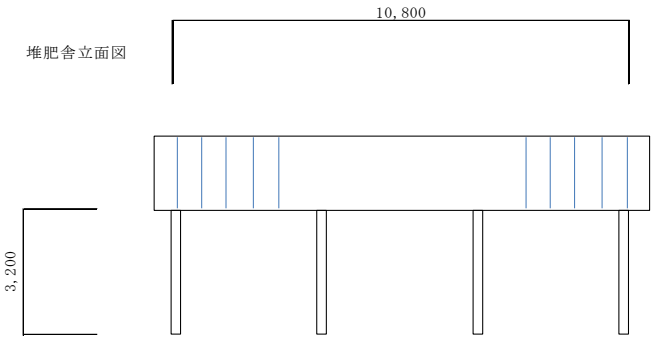
②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。

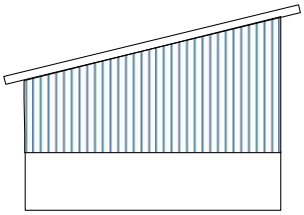
③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

位置図、平面図、全景写真							NO.11
施設名称	和泉体験農園堆肥舎	大分類	産業振興施設	耐震性	有	所属課	住民振興課
延床面積（㎡）	69.12	構造	W	階数	1	建築年	1991年3月1日
再編計画での課題	廃止検討	再編計画での総合評価	C	施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

1　位置図

2　平面図、立面図等





3　全景写真

個別施設計画調書

NO.11

施設名称	和泉体験農園堆肥舎	大分類	産業振興施設	耐震性	有	所属課	住民振興課
延床面積（㎡）	69.12	構造	W	階数	1	建築年	1991年3月1日
再編計画での課題	廃止検討	再編計画での総合評価	C	施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	維持管理	維持管理	維持管理

今後の計画	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容		
	R3（2021）				0			
	R4（2022）				0			
	R5（2023）				0			
	R6（2024）				0			
	R7（2025）				0			
	R8（2026）				0			
	R9（2027）				0			
	R10（2028）				0			
	R11（2029）				0			
	R12（2030）				0			
	10年間計 ⑤	0	0	0	0	現在要している経費3年間平均額（千円）（H29～R1）		千円
	R13～R32（2050）20年間計 ⑥				0			
	総合計（⑦=⑤+⑥）	0	0	0	0			

その他の事項	令和2年度に施設の有効活用策の検討及び譲渡、廃止の検討。

【備　考】

①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等の機能の維持のために必要となる点検・調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。

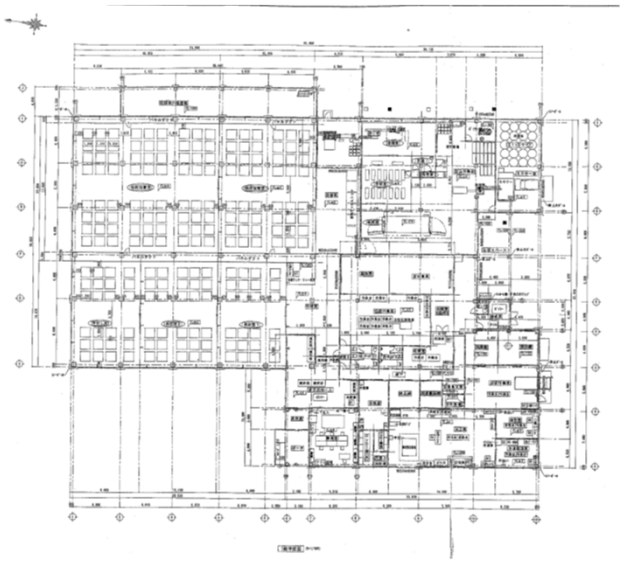
③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

位置図、平面図、全景写真							NO.12
施設名称	特用林産物生産・加工施設	大分類	産業振興施設	耐震性	有	所属課	農業林業振興課
延床面積（㎡）	①本体施設　2,677.37㎡ ②オガ屑置場　93.24㎡	構造	S	階数	①2階②1階	建築年	2016年3月
再編計画での課題	現状維持	再編計画での総合評価	A	施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	38

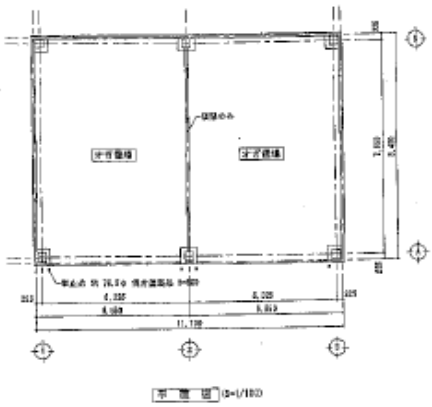
1　位置図

2　平面図、立面図等

①本体施設



②オガ屑置場



3　全景写真

個別施設計画調書

NO.12

施設名称	特用林産物生産・加工施設	大分類	産業振興施設	耐震性	有	所属課	農業林業振興課
延床面積（㎡）	①本体施設 2,677.37㎡ ②オガ屑置場 93.24㎡	構造	S	階数	①2階②1階	建築年	2016年3月
再編計画での課題	現状維持	再編計画での総合評価	A	施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	38

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	維持管理	維持管理	維持管理

	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容		
今後の計画	R3（2021）	0			0			
	R4（2022）	0			0			
	R5（2023）	0			0			
	R6（2024）	0			0			
	R7（2025）	0			0			
	R8（2026）	0			0			
	R9（2027）	0			0			
	R10（2028）	0			0			
	R11（2029）	0			0			
	R12（2030）	0			0			
	10年間計 ⑤	0	0	0	0	現在要している経費 3年間平均額（千円） （H29～R1）	1,617	千円
	R13～R32 （2050） 20年間計 ⑥	0			0			
	総合計（⑦=⑤+⑥）	0	0	0	0			

その他の事項	指定管理協定により施設の修繕料は原則指定管理者が負担することになっている。大規模修繕については市が負担する場合もある。

【備　考】

①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等の機能の維持のために必要となる点検・調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。

③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。